

商 VB支援で3社選定

大 ジーケーパートナーズなど

大阪商工会議所は7日、有望ベンチャーを集中的に支援する「大商EVEシステム」の第3期

支援対象企業にジーケーパートナーズ（大阪市中央区）など3社を決定したと発表した。応募9社の中からプレゼンテーションの内容審査で選んだ。9月からビジネスプ

ラン発表・商談会や大手企業との事業提携コーディネートなどにより乗り出す。

対象企業のうち、ジーケーパートナーズは企業再生専門のコンサルティング会社。今後、複数の大学院大学と提携し、専門コンサルタント養成講座で人材育成を行う。同時に、その人材の活用で企業再生コンサル業務の全国展開を進める。テクノビジュアル（大

阪市淀川区）は拡大しても画像が崩れない動画可逆圧縮技術を開発、デジタルレコーダー（映像記録装置）などを市場投入していく。数式検索事業化グループ（大阪府箕面市）は大阪大学発ベンチャー。従来のウェブ検索エンジンではできなかった数式記号の検索技術を開発した。今後は、ライセンス販売や同技術を利用したコンテンツの企画作成などを目指す。